第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.1832 2020/08/04
制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 防府市営 第1回 後節 第3日 オッズパーク杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/8/☆・☆・5(水)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■■■1R■■■出走表（本命率65%）（発走時間20時40分）（電投締切20時37分）

<展望>『2日目に逃げた「真鍋」が押し切る』

やってる事は自力だけど、コメントしてそれをやれない事を考えて、コメントは「前々です」にしている①(真鍋)、2日目に後競りもあった関口泰明に叩かせず、ホーム前から逃げたのが本来のスタイルか、恵まれた事に、このメンバーはバック数があるのは一人だけならば、逃げてるものと信じて。香川の先輩⑦(福田)が続き、④(村上)迄が瀬戸内ライン。東は一人に成った③(三上)は、自力は通用しないと思ってるのが2日目の走りなら、こゝも先手の番手で勝負する事も。九州の3人は皆がマーカールならば、並んだ処でどうしようもないで、地元②(今村)が前々と言ったので、⑥(植田)は任せて、⑤(木幡)は流動的。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 真鍋伸也 こゝも前々でお願いします。
- 2 今村康志 このメンバーなら決めず、前々。
- ×3 三上隆幸 このレースも前2日同様、一人で何かする。
- △4 村上清隆 瀬戸内ラインを大事に香川の後。
- 5 木幡幸仁 落車は大丈夫。三上君の後か前々。
- 6 植田幸仁 決めずも考えたが、地元の今村に任せる。
- 7 福田 博 同県の後輩真鍋に任せます。

<展開予想>

←3 5【1】74 26

<穴を探る> 北一人の(三上)が狙い。 3-5 3-1

2車単 1=7 1-4 1-3
3連単 1=7-345

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 80%) (発走時間 2 1 時 0 0 分) (電投締切 2 0 時 5 7 分)

<展望> 『1 1 7 期新人「松本」が先行 1 車』

7 月にデビューした⑦(松本)、予選は人気に応えてるのに、準決が早くも壁に成り、それもあつたのか、今回も準決は力不足を露呈してしまったが、これも全て勉強であり、突破したいなら、帰ったら師匠の下沖功児と一生懸命練習する事か、こゝは先行 1 車であれば押し切るしかない。補充を引き受けた①(木谷)が点数を盾に番手主張。前回迄に張り切り過ぎた⑤(高尾)は疲れているが、3 番手なら気楽に走れるので。四国は②(大林)が何かやると言う事で、④(菊池)は任せる事に。⑥(小野)は、自力を匂わせた③(関口)に、後が空いてるので任せる。

<出場予定選手コメント>

- 1 木谷 涼 (高尾に任されたので松本の番手と思われます)
- 2 大林亮介 菊池さんに任されたので前々です。
- 3 関口泰明 小野さんに任された以上は積極的に前々。
- × 4 菊池崇史 四国ラインを大事に大林に任せます。
- △ 5 高尾剛文 補充でやって来る木谷の後です。
- 6 小野祐作 決めずも考えたが、関口が何かやるならば。
- ◎ 7 松本一志 九州の先輩と決める先行です。

<展開予想>

← 2 4 【7】 1 5 【3】 6

<穴を探る> (松本)の首位で(大林)。 7-2

2 車単 7-1 7-5 7-4

3 連単 7-1-4 5

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 2 0 分) (電投締切 2 1 時 1 7 分)

<展望> 『躍進「緒方」が逃げ飛ばす』

1 1 5 期生としてデビューした⑦(緒方)、いきなり躓き、一年半で選手生活は終えるのではと周りには心配したのに、この試練があったればこそその成績が前期であり今期、予選のパワーなら充二分に上でも通用するし、準決勝の戦いも将来を感じさせる立派なもの、このメンバーなら全てに最上位。連日、松岡辰泰を後から応援した人格者①(森山)が(緒方)の番手を主張した事で、⑤(川崎)は、自力とコメントした②(荘田)を一人にさせられないで別線を選択。③(岡田)と⑥(脇田)の瀬戸内コンビは、九州が分かれた事で(森山)の後を選択。それで④(瀧口)は自由に走る。

<出場予定選手コメント>

- 1 森山昌昭 松岡は強いですよ。こゝは緒方の番手です。
- △ 2 荘田竜斗 人気に応えて良かった。緒方とは別線、自力。
- × 3 岡田雅也 行けるなら森山さんの後です。
- 4 瀧口和宏 関口が行けなかったので外を踏んだ。決めず。
- 5 川崎正安 昌昭(森山)は緒方なら、荘田に任せる。
- 6 脇田良雄 ラインなので、取り合えず岡田の後から。
- ◎ 7 緒方慎太郎 決勝に乗れなかったのは力不足。先行します。

<展開予想>

← 【7】 1 3 6 【2】 5 4

<穴を探る> (緒方)の首位で(川崎)の 2 着。 7-5

2 車単 7-1 7-2 7-3

3 連単 7-1-2 3 5

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 1 時 4 0 分) (電投締切 2 1 時 3 7 分)

<展望> 『好漢「井寺」3日目こそはの先行』

連日、積極果敢に逃げてる①(井寺)、道中は良い感じなのに、踏み過ぎるのかタレてるのは練習で克服するしかないが、努力を惜しまぬ若手なので将来性は、後がどんな並びに成ろうとも先行しか考えない。北日本はラインと思ってる⑦(柴田)②(村本)の南関東コンビが、(井寺)の後位をキープする。埼玉コンビは初日も連携して居り、自力を残してる⑥(細沼)が前で、③(岩橋)は任せる事に。西日本の2人は先に④(内村)が単騎でも自力とコメントした事で、⑤(仲山)は一人でやるよりはと成り、(内村)に任せての頭狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 井寺亮太 前2日間同様、先行で力出し切ります。
△ 2 村本慎吾 2日目と一緒にですね、柴田さんの後を固めます。
× 3 岩橋則明 初日に任せた後輩細沼の番手です。
4 内村竜也 仲山さんに任されたので自力です。
5 仲山 桂 松田君に付いて行けて良かった。内村君。
6 細沼健治 先輩の前で自力・自在で頑張ります。
○ 7 柴田 健 井寺君とは初めての連携です。

<展開予想>

←【1】72【6】3【4】5

<穴を探る> 埼玉コンビで独占。 3=6

2車単 1=7 1-2 7-2

3連単 1=7-23

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 2 時 0 0 分) (電投締切 2 1 時 5 7 分)

<展望> 『九州コンビは予選でも連携』

初日予選の①(片山)は長沼謙太を相手に鐘前から先行、この⑦(足達)が2角捲りの長沼を強烈にブロックしてくれた事で逃げ切り、勝利者インタビューで「足達さんに地元勝利をプレゼントして貰いました」と感謝していたので、再びに成った事で、お返しの逃げを匂わす。(足達)はそれでも番手の仕事を優先するレーサー。連日展開に泣かされてる③(林)は、喜んで九州の後に決めて直線勝負で単進出。④(吉竹)の自力には⑤(鈴木)と思われたが、納得したいで(鈴木)は単騎と決めた事で、「どうしようか」と思っていた②(久保田)⑥(内海)の群馬コンビが(吉竹)の後を固める事に。

<出場予定選手コメント>

- 1 片山直人 初日同様、足達さんの前で頑張るだけです。
2 久保田敦 鈴木君が行かないなら、吉竹君に行きます。
△ 3 林 明宏 西で九州の後を固める事にします。
4 吉竹雄城 ライン出来る以上は自力で頑張ります。
× 5 鈴木規純 このメンバーなら決めずにします。
6 内海雅夫 久保田さんが吉竹の番手なら、後を固めます。
◎ 7 足達重満 世話に成ってる直人(片山)の好きに

<展開予想>

←【1】73【5】【4】26

<穴を探る> (林)が九州の後から伸びる。 3-7 3-1

2車単 7=1 7-3 7-5

3連単 7=1-35

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『無念の「酒井」怒りのハイパワー』

準決勝の⑦(酒井)は展開もあって鐘から仕掛け、好ペースで押し切る勢いだったのに、②(在本)の捲りが見えた事もあり、中途を踏み過ぎたか、ゴール寸前で失速したのは残念でも「これが現在の調子です」の潔さ、内容は光ったので、①(長沼)と2車でも先行主体。2日目の捲りのハロンは11秒7だった(長沼)は、追い込みが主戦法なので逆転は互角以上。今回も準決が壁に成った(在本)は、⑥(小磯)と2車を良い事に、叩き合いは若い(酒井)③(立部)に任せて初日の捲りを再現する。抽選勝ちのツキは生かせなかった(立部)は、後2人のアドバンテージを活用する事で。

<出場予定選手コメント>

- 1 長沼謙太 初日より感じ良かった。東で酒井君の番手。
- ▲2 在本直樹 やっぱり準決が壁でした。自力です。
- ×3 立部楓真 悔しいけど力不足です。積極自力。
- 4 八尋翔平 九州で3番手を固めます。
- 5 小原将通 調子は上ってます。立部とは初連携。
- 6 小磯知也 周(表原)は強いですよ。在本君の番手。
- ◎7 酒井雄多 レース内容は良かったが力不足。自力で頑張る。

<展開予想>

←【3】54【7】1【2】6

<穴を探る> (在本)初日の捲り再現。 2-7 2-1

2車単 7=1 7-2 7-3

3連単 7=1-23

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『走ると決めた「本郷」自力で汚名返上』

今回は急な追加でもあり準備不足だったのは①(本郷)、初日特選は鐘前から逃がされて粘れず、準決は自信を持って捲りに行ったら藤田剣次が思わぬ番手捲り、それも11秒3のハロンで行かれた事で不発の6着、何処か悪いなら欠場する筈で、走ると決めた以上は本来の自力でファンの信頼を取り戻す事に全力駆け。地元⑦(名川)が番手で、④(松田)は3番手に甘んじる。準決は3着で決勝に乗れなかった②(田尾)は、調子今イチの⑤(鳥生)と2車に成ったが、(本郷)に挑戦状を叩き付ける。東の2人は何故か並ばず単騎とは。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 本郷雄三 連日人気を裏切り済みません。走る以上はの自力。
- △2 田尾駿介 初日より良かったが3着では。自力です。
- 3 福森慎太郎 盛田君には好きに走って貰い、単騎で頑張る。
- 4 松田直也 フレームを戻して正解。話をして九州3番手。
- ×5 鳥生知八 準決同様、田尾君に任せます。
- 6 盛田将人 福森さんと話をして自分でやります。
- 7 名川 豊 松田さんと話をして、本郷さんに成りました。

<展開予想>

←【1】74【2】5 6【3】

<穴を探る> 四国コンビで決まる。 2=5

2車単 1=7 1-2 1-5

3連単 1-7-245

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望> 『肥後のホープ「松岡」、特昇へ一直線』

初日より2日目そして3日目と日を追う毎にパワーアップする期待のルーキー①(松岡)、大学出らしく落ち着き払ってるのも武器だが、努力で培ったパワーは即ぐにでもS級に通用する素晴らしいもの、準決のハロンが11秒3なら、特別昇班を決める決勝は10秒台に挑戦して欲しい。111期在校5位の力を存分に発揮してる⑦(門脇)の調子と勢いが対抗。4着ギリギリで決勝進出を果たした②(畝木)が同期・同級生の(松岡)を相手に思い切って逃げた時に恵まれるのは、好気合⑤(谷口)。長欠明けとは思えない⑥(金辺)のスピードが3番目の狙い。③(渡辺)が続き、(松岡)マークの④(竹野)が6番目。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 松岡辰泰 初日より軽く感じました。全力で特別昇班狙います。
- 2 畝木 聖 力不足で後に迷惑掛けた。先行基本の自力。
- 3 渡辺 聖 準決の流れで金辺さんの後、東3番手。
- 4 竹野行登 緒方の頑張りで恵まれた。松岡は初めて。
- △ 5 谷口幸司 同期で同級生の門脇が強かった。初の畝木君。
- × 6 金辺雄介 渡辺君が許してくれたので門脇君。
- 7 門脇 翼 初日より脚使ったが、連勝ならば。自力。

<展開予想>

←【2】5【7】63【1】4

<穴を探る> (松岡)の優勝で同期(畝木)。 1-2

2車単 1-7 1-5 1-6

3連単 1-7=6 1-5-2

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 23時20分) (電投締切 23時17分)

<展望> 『300勝決めた「藤田剣」の勢いを優先』

ガールズの女王、児玉碧衣を筆頭に小林優香等、ガールズの実力者を数多く育てた⑤(藤田)、現在は118期生の尾方真生をマンツーマンで指導してるそうで、これが強い何ので、一緒に練習すれば負ける程とか、それが練習に成ったのか、初日の勝利で300勝に王手を掛けるや、準決では本郷雄三の捲りに合わせての番手捲りで決めたら、決勝は弟子の③(西田)が居る大幸運、ならば優勝する事に決める。任された(西田)は自力主体に何でもやる闘志。復調②(小野)が3番手固める九州が人気。S級に上った頃のパワーが甦ってる①(中村)は、逃げの組み立てで、⑦(齋藤)と決める。先輩⑥(山本)に任された④(表原)もコメントは自力。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 中村弘之輔 決勝に乗れて良かった。齋藤さんと決める自力です。
- 2 小野俊之 全然ですよ。久留米師弟コンビの後。
- 3 西田大志 立部君のお蔭。師匠に任されたので自力。
- × 4 表原 周 来期のS級に向けて自力で優勝狙います。
- ◎ 5 藤田剣次 300勝は通過点。弟子の大志に頑張ってる。
- 6 山本宏明 連日展開に恵まれての優出。後輩周(表原)。
- 7 齋藤和伸 酒井君の頑張りが全て。中村君の番手は初めて。

<展開予想>

←【1】7【3】52【4】6

<穴を探る> 好調(中村)逃げ切りの好機。 1-7 1-4

2車単 5=3 5=1 5-4

3連単 5-3=14